

山や崖、川や水路には

① 大雨が降ったら

② 地震が起きたら

場所身を寄せる

③ 必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

知らない人がついてきたり、連れていかれそうになったら

誰かが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも

防災

防犯

① すぐに

② 大きな声で

③ 必ず警察に通報し、学校にも連絡する。

誰かが入りやすく、誰からも見えにくい場所には

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも

交通安全

交通安全

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

なるのか、日頃から考えておこう。

※自転車は「車の仲間」です。自分が「加害者」とならないように、なるのか、日頃から考えておこう。

を忘れないために、こういう場面で自分の行動が危険なもの

歩いているときだけでなく、自転車に乗っているときも

交通安全

3 自分の安全を守る方法を身に付けよう!

どうすれば安全に登校(生活)できるかな?

防災

例えば...

- 古びていたり、高さのあるブロック塀の側
- 古く、手入れがなされていない住宅の側
- 崖の近く
- 河川敷や水路沿い

大雨

地震

まとめる...

地震や大雨が発生したときに、状況が変わりやすい場所

防犯

例えば...

- 人通りの少ない道路やトンネル
- 人気のなく、外から見えにくい公園や公衆トイレ
- 落書きやゴミがそのままにされている場所
- 空き家と思われる住宅

まとめる...

誰もが「入りやすく」、誰からも「見えにくい」場所

交通安全

例えば...

- ワロップ塀や自動販売機、草木などがあり、見通しが悪い交差点
- 信号機のない横断歩道
- 歩道がない道路、お店や駐車場沿いの道路
- 車と車の間

まとめる...

「飛び出し」が発生しやすい場所

1 校区の危険箇所を知ろう

校区安全マップの使い方

どんな危険があるのかな?

考えてみよう! ~中学生のみなさんへ~

避難所の様子を見よう (たかつき安全ノートP.36)

避難所は、災害発生時に自宅で生活できなくなった被災者が一定期間過ごすための場所です。避難所での生活は普段の生活とは大きく異なり、さまざまな制限を受け入れて生活しなくてはなりません。そのため、ルールを守り、役割分担をして助け合うことが大切です。避難所生活の様子について考えてみましょう。

- Q1. あなたの避難所はどこですか。
- Q2. 災害発生時、避難所への避難が必要なのはどのような状況のときでしょうか。
- Q3. 普段の生活と避難所での生活を比べてみましょう。

	普段の生活	避難所での生活
食事		
睡眠		
衛生面		

(衛生面…トイレ、お風呂、ゴミの処理など)

セーフティボランティアさん

通学路や校門のちかくで、みんなが安全に学校に通えるよう見守ってくれています。緑のベストや腕章が目印だよ。

「こども見守り中」の旗

みんなを見守ってくれている人が、街中にいることを知らせてくれています。たくさんの人に旗を掲示してもらえたら、地域の安全安心にもつながるね。



第九中学校

2 自分の校区を確認しよう



1 交通安全

自転車が、下り坂でスピードが出ると、車とのすれ違いが危ない。

2 防犯
防災

街灯が少なく、人通りも少ないので、夜間の通行は注意が必要。擁壁の上は山があり、草木も多いので、登って入ることはとても危険である。(マムシ注意)

3 交通安全

見通しが悪く、坂になっているので、車が突然来るかもしれないため注意が必要。

4 交通安全

交差点が多く、車や自転車のスピードも出ているので、横断に注意が必要。

5 防犯

公園の周囲の草木が生い茂っているため、外からの様子が見えない。

6 防犯

公園の周囲の草木が生い茂っているため、外からの様子が見えない。

9 防犯

高い樹木が長い距離にわたって生えている。人通りが少なく周囲から見えにくい。

10 防犯

フェンスや背の高い樹木が多く、周囲から見えにくい場所である。

12 交通安全

交通量が多く事故多発。バス停のバスを追い抜く車もいる。できるだけ近くの信号を渡る。

7 交通安全

見通しが悪く、車のスピードが出ているので、横断に注意が必要である。

8 交通安全

亀岡方面からの車がカーブで見えにくく、スピードも出ているので、横断に注意が必要である。

11 交通安全
防犯

片側が山で暗い。せまくて交通量が多く見通しが悪い道が多い。通行に注意が必要。

18 交通安全
防犯

せまい路地裏で、見通しが悪い。自転車やバイクの抜け道になっており、通行に注意が必要。

19 交通安全

南北通して歩道がせまく、交通量も多い。横に並んで歩かない。傘をさしての通行に注意。

20 交通安全
防犯

見通しが悪く、一時停止しないバイクや自転車が多い。暗い道もあるので通行に注意。



13 交通安全

坂がカーブしていて見通しが悪い。スピードを出して下りてくる自転車や車に注意。

14 交通安全

登校時、車の交通量が多いため、車に注意して広がって歩かない。

15 交通安全

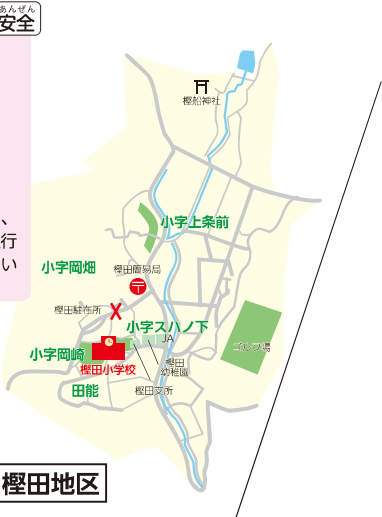
抜け道になっており、スピードを出す車やバイクが多い。歩道がないので通行に注意。

16 交通安全

歩道がせまい箇所があり、雨の日に傘をさしての通行時に、車道に飛び出さないよう注意。

17 交通安全

朝夕の交通量が多く、スピードを出している車が多い。見通しが悪いところもあり、注意が必要。



X	交番
〒	郵便局

地震発生時の避難場所 ()